



高蔵寺ニュータウン・ハナモモ桃源郷の会
代表：寺島靖夫
事務局 春日井市押沢台 6-11-13
TEL/FAX 0568-91-8364
<https://www.hanamomonokai.com/>

春を彩る花苗たち

11月25日 春日井市から頂いたパンジー・ビオラ・ノースポール
全4種類の花苗を、どんぐりの森の花壇に移植しました。北向きで
あまり条件の良くない花壇ですが、施設入口で外周道路からもよく見
えるため、道行く人達にも楽しんで頂けたらと思いをこめて植えてい
ます。早春に咲きだす可憐な花たちが、5月を過ぎると膝丈ほどに背
が伸びて花園のようになる、そんな風景も楽しみです。



花壇と階段は老朽化。
毎回修理しています。

今回はどんぐりの森の施設職員さん
も2名参加。どんぐりの森には
園芸部が結成されていて、門扉の
脇や中庭に完成度の高い花壇を
作っていらっしゃいます。今後も
機会があれば私たちの作業に参加
したいと言ってくださいました。

命名「あきよ花壇」！
林さんがいつもいた場所ですから。
プレートも作って立てました。



パステル画：林明代

林さんは永遠に...

芳名帳がわりの色紙には、
思い思いのメッセージが。

ハナモモの樹下にご遺髪を

林明代さんを偲ぶ会



中日新聞にも大きく掲載されました

10月10日 どんぐりの森周辺斜面
4か所のハナモモ樹下に、ご遺髪を埋
めました。これで林さんがこの斜面を
守って下さることでしょう。

10月30日 お手入れ活動日でもあるこの日は、当初この場所で
茶話会を開く予定でした。当会の会員やサポーター、林さんが会員
となっているどんぐりsの方など47名が集まり、献花や「花は咲
く」の合唱などで故人を偲びました。穏やかな秋晴れの中、林さん
の気配をすぐ近くに感じた人も多かったのではないのでしょうか。

第 31 回全国花のまちづくりコンクール入選！



このコンクールは農水省及び国交省が提唱し、1991年から毎年実施されています。当会は今年度大賞5件、優秀賞11件、奨励賞11件に次ぐ入選73件の1つに選ばれました。初挑戦、全国からの応募総数1,031件という事を考えれば、大いに誇れる結果と言えるでしょう。来年度は大賞を目指し、お手入れ活動に一層力をいれようと意気込んでいます。

ニュータウンからは「グルッポふじとう地域住民サポーター さくらクラブ」も同じく入選されました。隣り合った地区同士、今後切磋琢磨していきたいです。

例年開催されていた東京での表彰式はコロナ禍で中止となりましたが、主催者から賞状が送られてきたので、その報告を兼ねて春日井市公園緑地課に表敬訪問に行きました。

主な話題は、今後のハナモモ植樹の展望など。現在の植樹地に隣接する高森山周囲斜面への植樹の可否を質問し、またニュータウン内で新たに街路樹を植える際にはハナモモも候補として検討してはどうか、と提案しました。公園緑地課からは、植樹候補地がどこの管轄か（市かURか）の確認がまず必要であり、また高森山については別の市民団体（魅力ある高森山公園をつくる会）が活動しているので、意見のすり合わせが必要だとの回答をいただきました。ある程度前向きな話し合いになったのではないかと考えています。

上記の「魅力ある高森山公園をつくる会」代表であり、桃源郷プロジェクトの一員でもある堀内泰さんの寄稿です

「高森山公園で紅葉を見よう会」とまちづくり

堀内 泰 (NPO 法人どんぐりs理事長)

11月20日、今年3回目を迎える「高森山公園で紅葉を見よう会」（主催：NPO 法人高蔵寺どんぐりs、UR都市機構、後援：春日井市、高蔵寺まちづくり(株)）が、色づいた木々が映える青空の中で開催された。どんぐりs部会の「魅力ある高森山公園をつくる会」の恒例行事となり、今回も約80人の参加者が紅葉を觀賞し楽しんだ。

つくる会は発足以来4年目となり、誰もが利用したくなる里山づくり、未来プラン実現に向けて、毎月高森山の整備（除伐、下草刈り）に励んでいるが、未だ鬱蒼（うっそう）としており道半ばである。

ハナモモの会と重複している会員も多いので、手を携え高森山公園周辺にも植え、ハナモモ街道をつくりたいと考えている。それには、一層現場で活動する人員を増やす必要がある。10月に急逝された林明代さんが常々口にしていた「人は宝であり、人と人の繋がりが大事」との言葉を噛みしめている。

様々なイベントを開催し、関心ある人が出会い活躍する機会を提供すれば、各自が持ち味を発揮し、組織は大きくなっていくだろう。要は大きな輪を作っていく事が、活気あるまちに繋がると思っている。

高森山里山づくりは、春日井市や高蔵寺まちづくり(株)、加えてURや地元協力団体と連携できたことで知名度が上がり、仲間の輪は徐々に広がっている。将来に向けて共通目標の未来プランがあり、適宜活動内容について打合せを行い、お互いが歩調を合わせてきた努力が実りつつある。

一方、ハナモモ桃源郷をつくることは、活力あるまちに繋がる高蔵寺ブランドの一つとして、是非実現させたい。今後さらに未来に向けて、多くの団体が協力できるような具体的構想を描ければ、間違いなく輪は広がっていく。どんぐりsは賛助会員として、微力ではあるが、できる限り支援していきたい。



おしらせ

来春 第5回ハナモモ育樹祭を開催！！

世間の状況により内容に不安定要素はありますが、養楽福祉会施設群の南側道路沿いを中心にハナモモ植樹を行い、カフェはなもも前で各種アトラクションや出店も予定しています。開催は3月12日（土、雨天翌日）。乞うご期待！